

JA山口県 自己改革活動報告書

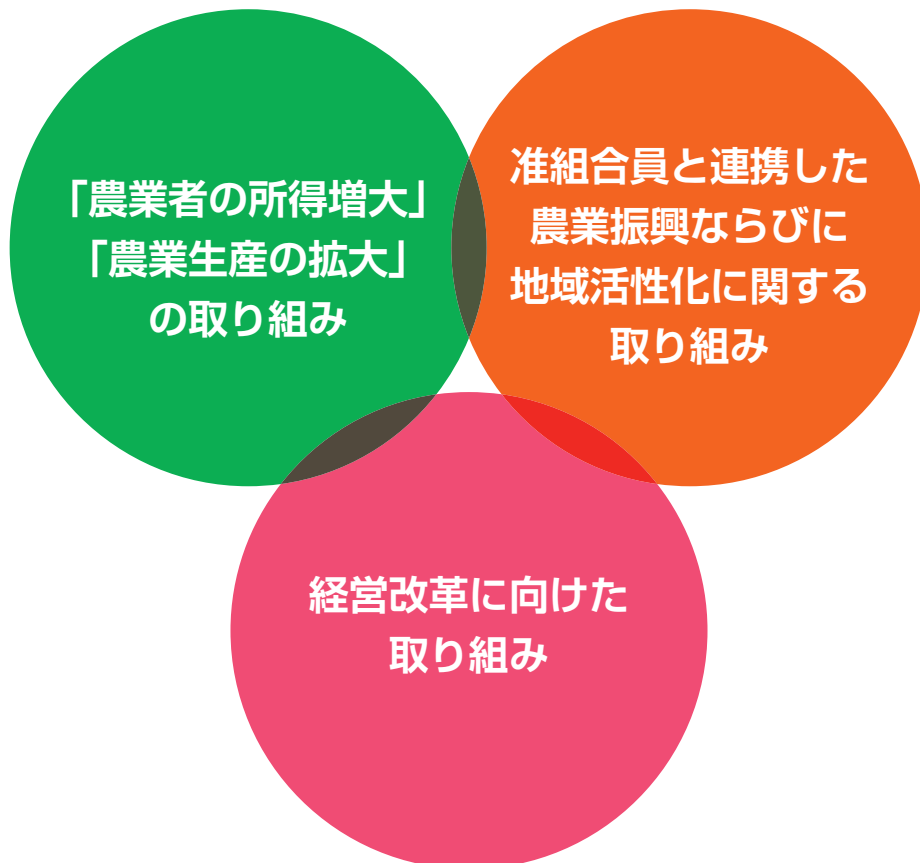
2024.4.1~9.30



JA山口県 自己改革活動報告書
2024.4.1～9.30

目次

はじめに	2
「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の取り組み	3
准組合員と連携した農業振興ならびに地域活性化に関する取り組み	4
JA山口県自己改革目標進捗状況	5
統括本部の自己改革	11



JA山口県 令和6年度上半期 自己改革の取り組み状況について

JA山口県では、令和元年の誕生以降、旧JAから続く「親しみやすさ」と「信頼感」を発揮し、JAのあらゆる事業・活動を通じ地域へ魅力を発信し、山口県の農業・暮らしの活性化に寄与する活動を展開しております。その活動を通じ「持続可能な農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を実現するべく、不断の自己改革をすすめてまいりました。

これまでの自己改革として、JA山口県役員と生産部会代表者との意見交換会を実施し、営農継続支援対策の展開、次世代を担う人材の確保・育成に向けた事業継承事業の取り組みも併せ、生産拡大支援制度、コスト削減販売対策などについて意見を交わしました。また、令和5年度より将来の農業維持に向け「地域農業総点検運動」を実施しご意見をいただいております。

今後は、新型コロナウイルスにより展開が不十分となっていた集落座談会、支所運営委員会、食農教育などを積極的に開催し、組合員、地域住民、役職員の交流・対話をきっかけとした地域と農業の更なる活性化に取り組んでまいります。

農業と食料の維持・確保、次代へつなぐ経営基盤の確保に向けた個別具体策の業績につきまして、組合員・利用者の皆さまと共有を図り一体となって進めていくため、令和6年度上半期の進捗状況及び今後の取り組みについて、ご報告いたします。

【地域農業総点検運動について】

農業の将来に対する危機感を地域全体で共有し、地域の農業生産、農地利用を維持していくため、将来の生産規模に対する意向や現在悩んでいることなど農業経営に関する点検活動を令和5年度より担い手経営別を実施しています。今後、調査結果を参考に重点的に取り組むべき支援策の検討や事業改善への取り組みを進めます。

● 令和5年度

<第1ステージ>

実施済

生産部会、担い手経営体 507先

<第2ステージ>

実施済

直売所を中心とした多様な担い手 4,737先
※JA全職員で実施

● 令和6年度

<第3ステージ>

現在実施中

JAに出荷されている中核的担い手 8,860先

点検状況

統括本部名	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
周防大島	31	140	379
岩国	40	517	259
南すおう	41	305	270
周南	40	834	401
防府とくぢ	46	378	604
山口	55	749	542
宇部	48	470	574
下関	59	693	1,164
美祿	40	170	597
長門	45	238	608
萩	62	243	402
合計	507	4,737	5,462

※第3ステージは9月末までの点検数です

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の取り組み

生産拡大支援制度による支援

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」のためのJA山口県独自の支援制度です。組合員からの意見に基づき、令和6年度はより実情に応じた支援内容に見直しました。

【令和6年度第1次募集結果(8月末)】

①JA振興品目支援	申請件数	5件	申請額	38.0万円
②生産部会支援	申請件数	10件	申請額	145.0万円
③スマート農業技術の活用支援	申請件数	3件	申請額	21.7万円
④畜産支援	申請件数	11件	申請額	207.0万円



申請件数 29件
総額 411.8万円
の申請

生産資材コストの低減

法人を中心とした大型規格商品の普及、品目集約、満車直送の取り組みにより生産資材コストの低減に努めました。

・ロット拡大による生産コスト低減

9月末実績
大型規格商品の普及面積 5,320ha

・低コスト資材の提案

9月末実績
重点品目割引 13百万円



・満車直送の取り組み

9月末実績
満車直送 27,278袋



新たな担い手育成および経営安定に向けた支援

就農ガイダンス等への参加等により新規就農者の育成・支援に取り組みました。

また、農業専門の求人サイト「アグポン」等により労働力の確保に努めました。

・新規就農者数

9月末実績
新規就農者 45人

・農地集積率

9月末実績
新規就農者 34%

・事業承継支援

9月末実績
事業承継支援 3件

・職業紹介による雇用契約

9月末実績
職業紹介による雇用契約 43人



准組合員と連携した農業振興ならびに地域活性化に関する取り組み

農業を始めるきっかけづくり 「食」と「農」への関心を持つための場づくり

准組合員や地域住民に対し「食」や「農」への理解を深めるため、次代を担う子供たちへの食農教育に取り組みました。また、「元気な地域づくり活動」として地域農業の魅力や生産者の思いを伝える活動を実施しました。

①食農教育の開催

9月末実績
開催数 252回



②地域農業の魅力伝える活動

9月末実績
開催数 83回



③地域と連携したイベント

9月末実績
開催数 114回



意思反映に向けた場づくり

組合員や地域住民の皆さまからのご意見をJA運営の反映するため、支所運営委員会、利用者懇談会を開催しました。いただいたご意見を参考に事業運営や活動の改善に努めてまいります。

①支所運営委員会の開催

9月末実績
開催数 74回
参加者数 611人



②利用者懇談会の開催

9月末実績
開催数 9回
参加者数 106人



広報活動

「農」、「食」、「人」をつなぐ広報活動を展開し、JAファンづくりに取り組みました。TV番組の放映に加え、次世代層とのつながり強化に向け、SNSによる発信も積極的に取り組んでいます。

①准組合員向け広報誌の発行

9月末実績
発行回数 1回

②コミュニティ誌の発行

9月末実績
発行回数 1回

③TV番組の作成・放映

9月末実績
放映本数 15本

④SNSを活用した広報の企画・発信

9月末実績
発信本数 90回



J A 山口県自己改革目標進捗状況

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の取り組み

	取組内容	業績評価項目	単位	R3 実績	
①	農畜産物生産拡大・品質向上による 農業者所得の増大	販売取扱高	億円	206	
		生産拡大支援制度 重点振興品目	支援額	千円	3,737
			面積拡大	ha	5.3
		生産拡大支援制度 振興品目	支援額	千円	2,037
			面積拡大	ha	2.8
		生産拡大支援制度 畜産	支援額	千円	2,580
			増頭	頭	86
GAP研修会	回	2			
J-GAP認証	認証数/累計	39			
②	営農指導体制の整備・強化	営農指導員数	人	243	
		うち営農相談員	人	55	
		うち営農推進員	人	70	
		うち営農指導員	人	93	
		うち専門営農指導員	人	14	
		うちTAC	人	11	
		TAC面談率	%	82.8	
		営農指導員等育成研修会	回	22	
③	新たな担い手育成および経営安定に 向けた支援	新規就農者数	人	100	
		農地集積率	%	32	
		事業承継支援	件	39	
		職業紹介による雇用契約	人	106	
④	農業者の経営の安定成長	農業資金新規実行	件	348	
			百万円	1,274	
⑤	スケールメリットの発揮による トータルでの生産資材コストの低減	肥料 予約供給高	百万円	1,664	
		肥料 予約率	%	74	
		肥料 満車直送	袋	80,270	
		肥料 重点品目割引	百万円	10	
		農薬 予約供給高	百万円	1,500	
		農薬 予約率	%	70	
		農薬 大型規格商品の普及面積	ha	5,694	
		生産資材キャンペーン供給高	百万円	23	
		農機供給・取扱高	百万円	2,373	
		県域物流導入	統括本部数	7	


R4 実績	R5 実績	R6 目標	R6 上期実績	上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み	
222	233	235	112	<p>8月末で締め切った1次募集の段階では、申請件数29件、申請金額4,118千円(前年上期13件、2,356千円)となりました。</p> <p>11月末を申請期限とする2次募集を開始。本制度に係る周知を以下のとおり実施し、当制度の活用による農業振興を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌11月号に2次募集掲載 ・各統括本部指導販売課へ2次募集の案内を送付 ・統括本部へのヒアリング及び制度活用に向けた推進の実施 	
4,450	2,446	50,000	4,118		
3.3	3.6		振興 380		
2,678	2,884		部会 1,450		
1.2	1.9		畜産 2,070		
1,980	1,740		スマート 217		
66	58				
2	2		2		1
42	42		50		42
266	302		300		242
90	100		100	65	
71	48	30	49		
72	93	110	77		
14	31	30	27		
19	30	30	24		
85.9	89.4	80.0	89.1		
22	28	28	19		
120	124	120	45	<p>JA山口県集落営農法人連携協議会が行う県立農業大学の生徒を対象とした合同法人説明会を支援。農業への理解を深め将来的に営農法人等への就業に結び付くよう引き続きPRしていきます。(対象農大生 48 名、出展法人 18 法人)</p> <p>集落営農法人等の総会資料をもとに経営分析を行い、経営状況の比較や経営指標の数値算定を行いました。今後は分析結果をフィードバックするとともに、分析手法を確立し、順次、他の営農法人へ拡大提案していきます。</p> <p>次世代組合員の確保・育成に向け、事業承継計画策定支援事業を活用した提案を行い、8件の計画認定となりました。今後は、これまでに計画認定した先へ伴走支援いたします。</p> <p>「アグボン」を通じた求人・求職者のマッチングに努め9月末時点で43件のマッチングが成立しました。また一部の地域で取り組みが進む農福連携を、県下全域に広げるため、福祉事業者を構成員とするノウフク応援会議を継続開催。今後は動画等による作業マニュアルの作成など専用サイトの充実を図り、あらたな労働力の確保に向けて努めます。</p>	
33	34	70	34		
43	31	40	3		
122	68	100	43		
329	342	390	155		<p>5統括本部の農機展示会においてアグリビジネスミニセミナー(農業融資相談、農業リスク診断、営農相談等)を実施しました。</p>
1,051	1,041	1,100	422		
1,869	1,892	1,750	727		
73	79	75	73		
84,467	62,592	65,000	27,278		
25	14	10	13		
1,334	1,457	1,600	830		
67	75	75	65		
4,414	5,692	6,000	5,320		
24	25	38	52		
2,300	2,261	2,217	1,192	<p>6年度上期は春肥価格が前年度よりも若干の値下げとなっていますが、肥料全体での取扱数量が4.5%(18千袋)増加したため、供給高等はほぼ前年並みとなりました。供給高80%となる品目数は減少し、品目集約はやや進んでいます。</p> <p>下期では、値上げとなった麦用肥料、土づくり肥料でも重点銘柄を中心に集約を進め、水稲では早期予約納品や満車直送で大口利用者を中心に早期の供給確保とメリット還元によりコスト低減を目指します。</p> <p>農業全体では1月の改定によりやや値上げとなったものの、供給高は前年よりも減少しました。予約供給高、予約率ともに前年をやや下回っていますが、水稲超大型規格については低コストであることから前年をやや上回っています。</p> <p>下期では、7年産水稲用農業では大口利用者に対し超大型規格の普及をすすめ、価格メリットによるコスト低減を目指します。</p>	
8	9	11	10		

取組内容		業績評価項目		単位	R3 実績
⑥	消費者・実需者のニーズに応える 農畜産物の販売拡大	米	集荷量	俵	669,210
			販売高	億円	62.8
			精米販売	t	983
			買取米	俵	52,994
			結びつき米	俵	433,972
		麦・豆・雑穀	億円	5.4	
		野菜	億円	30.8	
		果実	億円	16.3	
		花卉・花木	億円	1.3	
		その他	億円	50.5	
		畜産	子牛	頭	2,335
			成牛(一般市場出荷)	頭	
			取扱高	億円	39.4
首都圏・海外への販路拡大	品目	14			
⑦	地域の農産物の魅力を伝える ファーマーズマーケット(FM)の店舗運営	売上高	億円	39.7	
		来店客数	千人	3,342	
		出荷会員数	人	5,682	
		うち新規会員数	人	260	
		栽培講習会	回	87	
		営農塾	回	133	
		出荷者協議会	回	21	
		県下統一イベント	回	2	

准組合員と連携した農業振興ならびに地域活性化に関する取り組み

取組内容		業績評価項目		単位	R3 実績
①	次世代組合員の拡充による組織基盤の強化	新規組合員数		人	3,973
②	意思反映の仕組みを強化	支所運営委員会	開催数	回	46
			参加者数	人	913
			正組合員率	%	97.0
			准組合員率	%	2.0
			組合員外率	%	1.0
		利用者懇談会	開催数	回	2
			参加者数	人	14
			正組合員率	%	64.0
			准組合員率	%	15.0
			組合員外率	%	21.0

R4 実績	R5 実績	R6 目標	R6 上期実績	上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み
660,709	620,192	635,000	187,387	<p>米については、実需者からの要望により県内卸産地指定や品種買取の強化に取り組み、また、取引先との同行による大規模法人等への米買取提案活動を実施しました。</p> <p>園芸については、エリア担当者による産地情報を基に出荷調整や市場・量販店等に情報提供を行い販売促進に取り組みました。</p> <p>畜産については、「やまぐち和牛燦」の販売促進に取り組みました。</p> <div style="text-align: center;">  <p>山口県産和牛ブランド推進協議会</p> </div>
83.2	98.0	101.2	50.3	
957	1,180	1,200	642.1	
72,407	76,316	80,000	65,251	
514,864	478,808	500,000	303,094	
6.1	5.5	5.1	2.9	
30.4	30.6	32.3	13.5	
14.4	14.6	16.0	4.5	
1.3	1.2	1.1	0.7	
50.6	50.1	50.2	25.6	
2,349	2,278	2,292	1,219	
	508	528	256	
35.6	33.1	31.2	15.2	
12	12	12	0	
42.4	44.3	45.0	22.9	
3,524	3,546	3,600	1,747	
5,861	6,027	6,283	6,034	
413	400	367	215	
131	135	196	106	
111	116	135	63	
38	42	43	16	
2	5	6	4	

R4 実績	R5 実績	R6 目標	R6 上期実績	上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み
3,303	8,725	2,000	2,091	直売所利用者を主な対象者としたポイントカード会員加入者や、女性部部員への活動を通じた加入促進等により、新規組合数は一定数確保することができました。
130	139	202	74	<p>全支所実施を目標に取り組んでいますが、約7割の実施結果に留まりました。下期は改めて必要性について統括本部等へ周知徹底し、全支所実施に向けて取り組んでまいります。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
1,724	1,120	2,020	611	
94.7	89.1	50.0	88.5	
3.9	7.4	40.0	8.3	
1.3	3.4	10.0	3.1	
4	20	42	9	
39	163	420	106	
61.5	39.8	20.0	43.4	
25.6	20.2	70.0	18.8	
12.8	39.8	10.0	37.7	

	取組内容	業績評価項目	単位	R3 実績	
③	人・地域・JAを「つなぐ」活動の実施による「地域活性化」への取り組み	食農教育	回	50	
		地域農業の魅力を伝える活動	回	—	
		地域と連携したイベント	回	3	
④	青壮年部・女性部の強化とJA運営への参画促進	青壮年部新規盟友	人	21	
		女性部新規部員	人	232	
		JA山口県役員との意見交換会	合計	人	11
			青壮年部	人	0
女性部	人		11		
⑤	広報活動	広報誌の発行	発行回数	回	12
		准組合員向け広報誌の発行	発行回数	回	2
		コミュニティ誌の発行	発行回数	回	2
		支所だよりの発行	発行回数	支所	95
		TV番組の作成・放映	放映数	本	30
		独自CMの作成・放映	放映数	本	2
		SNSを活用した広報の企画・発信	発信数	本	110
⑥	総合的な商品・サービス提案によるライフプランサポート	iDeCo・つみたてNISA・投信	件	438	
		個人ネットバンク新規登録	件	5,457	

経営改革に向けた取り組み

	取組内容	業績評価項目	単位	R3 実績
①	金融店舗の機能再編	基幹店	店舗	—
		一般店	店舗	—
		衛星店	店舗	—
②	3Q活動を通じた契約者フォロー活動(出向く体制)の強化	全契約者フォロー活動件数(3Q活動含む)	件	—
		「ひと・いえ・くるま」加入世帯数	世帯/累計	27,900
		農業リスク診断活動	件	13,037
③	取引基盤の拡大に向けた積極的な提案活動	自動車共済契約者数	件	141,817
		こどもくらぶ会員数	人	6,421
④	新しい技術を活用した効率化による、組合員・利用者の利便性向上	Webマイページ・JA共済アプリ	人	21,383
		現場急行率	%	19.2
		ペーパーレス	%	96.5
		キャッシュレス	%	94.6
⑤	購買店舗の採算性改善と店舗の再編(機能縮小を含む)	購買店舗の再編店舗	店舗	12

R4 実績	R5 実績	R6 目標	R6 上期実績	上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み	
371	541	300	252	「食農教育」、「地域の魅力を伝える活動」とも計画通りに活動はできていますが、取組内容の整理が課題です。また、支所運営委員会や利用者懇談会の計画に沿った活動となっていないという整合性の面も懸念材料となっているため、下期に向け調整を行ってまいります。	
88	149	60	83		
139	244	200	114	事業計画で掲げる各活動を着実に実践することと並行して、「仲間づくり運動」を重点的に展開しています。減員する盟友、女性部員と相殺すれば、全体の会員数の拡大には至らない側面がありますが、継続して取り組みを強化します。	
14	19	11	6		
479	567	160	364		
24	19	22	0		
12	9	11	0		
12	10	11	0		
12	12	12	6		正組員、准組員、地域住民、県民等の訴求対象者別に戦略的な広報活動の展開を意識して取り組みました。
2	2	2	1		
2	2	2	1		
100	100	101	74		
30	28	30	15		
3	2	2	2		
221	236	200	90		
942	2,232	5,000	2,904	資産形成においては、投資未経験の顧客が多い状況下で、未利用のカラ口座が増加しています。長期的な資産形成をご利用いただくため、NISA制度を活用した積立契約を中心に提案するとともに、経験に応じたアフターフォローを定期的に行い、顧客満足度を高めてまいります。また、個人ネットバンクについては、ネット環境との接点づくりとして、スマホ教室を開催し、普及促進を行ってまいりました。より多くの組員・利用者に安心してご利用いただくために、ネットバンクに精通した職員を増やし、普及拡大を行ってまいります。	
5,050	4,088	6,790	2,169		



JA山口県HP



SNS

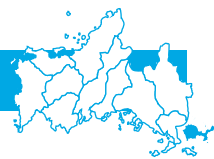


広報誌

R4 実績	R5 実績	R6 目標	R6 上期実績	上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み
0	23	23	23	令和7年3月に岩国統括本部管内の3店舗（愛宕支所、灘支所、平田支所）統廃合により、令和6年度目標に達する見込みです。現在、新店舗の建設、各種準備、申請手続きが順調に行われています。
0	40	39	40	
3	41	40	41	
143,336	71,970	275,500	100,758	全職員による全契約者3Q活動で、請求漏れや近況確認など契約者フォロー活動を実施しました。
27,295	26,583	27,000	29,582	
5,121	116	11,500	0	保障見直しキャンペーンやアンパンマンのイベントを通じて、こどもくらぶ会員の加入促進や自動車のお見積り提案活動を実施しました。
140,582	140,315	141,000	68,212	
9,502	10,104	11,000	9,810	
12,049	8,793	24,000	5,218	組員・利用者の利便性向上のためのWebマイページの登録促進と、事務手続効率化を図るためのペーパーレスやキャッシュレス手続きに取り組みました。
17.9	15.6	20.0	16.7	
98.2	98.3	95.0	98.7	
94.9	95.7	95.0	94.8	
14	20	1	1	

統括本部の自己改革

周防大島統括本部



柑橘主要生産地としての出荷量の維持

令和4年度	実績	3,152t
令和5年度	実績	3,040t
令和6年度	目標	3,175t
令和6年度	9月末実績	17t



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

柑橘(みかん)の出荷は9月下旬から始まり10月から本格化するため上半期の出荷量はわずかです。令和6年産は裏年にあたることに加え高温・少雨の影響もあり生産量は少ない見込みです。販売単価は昨年より高く推移していますが出荷数量が少なく販売高が伸び悩んでいます。上半期は初心者栽培講習や鳥獣害対策講習会、農機具メンテナンス講習会を開催、防災無線やLINE等で防除や少雨対策を配信し生産量の維持に努めました。今後も収穫前・貯蔵管理の徹底で出荷量の維持を図るとともに市場・仲卸向け研修会等の開催で産地情報を共有し有利販売を行い出荷数量を確保してまいります。

ファーマーズマーケットの強化

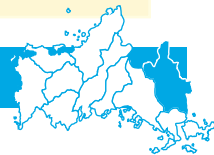
令和4年度	実績	4,240万円
令和5年度	実績	4,128万円
令和6年度	目標	5,089万円
令和6年度	9月末実績	1,413万円



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

上半期はなんとか計画をクリアしましたが、依然、島の恵み本店は、柑橘シーズン以外の集客力が低い状況です。出荷者研修会を開催し、出荷者の確保には一定の効果はありましたが、計画栽培や出荷誘導による数量増には至っていません。引き続き営農塾・帰農塾の卒業生への声掛けや営農相談時に少量品目の出荷誘導を継続します。あわせて、SSと協力したイベントの開催や店舗職員と出荷者との積極的なコミュニケーションを図り、出荷量や供給高のアップに努めます。

岩国統括本部



「岩国れんこん」集出荷施設設置による取扱量増加

令和4年度	実績	6t
令和5年度	実績	114t
令和6年度	目標	300t
令和6年度	9月末実績	18t



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

上半期の進捗状況は目標に対して6%となりました。昨年度より共同選果場で早生れんこんの取扱いを開始、岩国れんこんが本格的に出荷開始となる9月には、出荷者・市場関係者と意見交換を行い共同選果場の利用、共販出荷依頼を行いました。今後は10月後半から12月にかけて出荷が集中する時期に選果施設の利用率の増大および安定供給に向けて努めていきます。

健康増進・食農教育および文化支援活動の実施

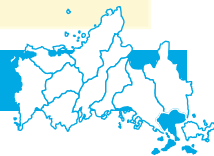
令和4年度	実績	12回
令和5年度	実績	18回
令和6年度	目標	15回
令和6年度	9月末実績	14回



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

令和6年度上半期の活動では、例年開催している小学生を対象としたサツマイモ苗植え付け体験、岩国れんこん植え付け体験、バケツ稲栽培、農業入門塾等を実施しています。今後も昨年度より再開した農業祭、FAM'Sキッチンいわくにでの周年祭等、予定している活動を着実に実施していきます。

南すおう統括本部



直売所間の連携による取扱高の増加

令和4年度	実績	220万円
令和5年度	実績	269万円
令和6年度	目標	500万円
令和6年度	9月末実績	134万円



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

野菜取扱高は昨年同期実績より増大しましたが、加工品取扱高については、昨年同期実績より減少しました。要因としては加工品目の納入可能数量が減少(ジュース・ゼリー等)し販売量に影響したためです。下半期は目標達成に向けて新品目の仕入れを検討し、販売品目の増大に努めます。

草刈作業等の労働力軽減(法面被覆面積/累計)

令和4年度	実績	6.1ha
令和5年度	実績	6.7ha
令和6年度	目標	9.0ha
令和6年度	9月末実績	7.7ha



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

今年度は7か所、1.03haの法面にセンチビードグラスの吹き付けを行いました。播種後の管理をしっかり行い、センチビードグラスが法面を覆っていくことで、7.7haは草刈りの労働力軽減につながる取り組みができました。

統括本部の自己改革

周南統括本部



販売拡大(直売所)直売所委託販売額 (仕入品、購買品は含まず)

令和4年度	実績	7.10億円
令和5年度	実績	7.12億円
令和6年度	目標	8.00億円
令和6年度	9月末実績	3.57億円



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

近年、厳しい環境下ではありますが、統括本部は新規出荷者増大を目指した毎月家庭菜園講習会の開催、また各センターにおいても、出荷者講習会の開催や苗の斡旋、売れる品目への誘導等を行い生産維持・拡大を進めています。

・家庭菜園講習会 6回開催
185人参加

・営農センター取組品目 6品目
(ナス、枝豆、人参、キャベツ、白菜、ブロッコリー)

下期に向けて、家庭菜園講習会については新規の方も多ことから、気軽に農業に触れることのできる、「つくる楽しさを伝える講習」を目指します。各営農センターについては、秋冬野菜を中心に定期訪問を続け生産維持・拡大を実施します。

・対象秋冬野菜 5品目
ブロッコリー、白菜、キャベツ、ナス、スナップエンドウ

生産コスト低減 (水稻肥料農薬の予約供給高)

※令和6年度からの修正項目	
令和6年度	目標 1.60億円
令和6年度	9月末実績 - 億円(11月以降予約開始)

<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

高齢化や物価上昇で離農者が増加し、水稻作付面積は減少傾向にあります。(R5.3 1,275ha → R6.9 1,238ha)

予約注文書を汎用OCR注文書とすることで、新しい情報や欲しい情報を取り出し必要な訪問対象先に、営農センターや営農指導員が提案を実施しています。

下期から、キャンペーンやお買い得品をお知らせできる「購買LINE」を運用して効率良く情報発信をすすめ、毎週の特売品や季節商品の案内、来店者数の強化を図っていきます。

運用にあたっては、部会員を対象に(直売所会員1,400名、米部会員900名、園芸部会員130名)ご案内をして、登録者数を増やします。

組織基盤強化 (総合ポイントサービス新規加入者)

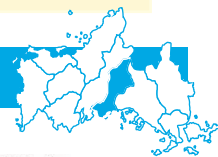
令和4年度	実績	1,179人
令和5年度	実績	1,609人
令和6年度	目標	1,200人
令和6年度	9月末実績	1,064人



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

総合ポイントサービス加入者の増員に向け、直売所を起点に「合併5周年記念FMキャンペーン」を活用した来店者へのPR活動や、直売所出荷者および利用者への情報提供としてダイレクトメールの発送を行いました。また、支所の共通取り組みとして、貸出金新規実行者や年金新規受給者等に対し、組合員加入とあわせてポイントカードのセット提案を行った結果、上半期目標147.8%、年間目標88.6%の進捗となりました。下半期の取り組みについても、直売所を起点にSNSを活用した統括独自の取り組みや、各種イベントの開催を通して組合員・利用者へ情報発信していきます。

防府とくち統括本部



米作りLINE 登録者の増加

令和4年度	実績	417人
令和5年度	実績	466人
令和6年度	目標	600人
令和6年度	9月末実績	489人



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

各種講習会、現地指導等を通じて米作りLINEの周知・情報発信を行い23件の新規登録となりましたが、水稻作付者の減少、高齢化等の影響もあり登録者の確保に繋がりませんでした。情報発信を充実させることで、登録者の増加を図り、米の収穫量・品質の向上に繋がってまいります。

組合員組織SNS 登録者数

令和4年度	実績	336人
令和5年度	実績	371人
令和6年度	目標	400人
令和6年度	9月末実績	517人

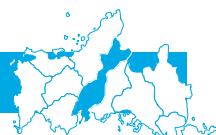


<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

インスタは、インフルエンサーの指導をうけ、分析機能のついたプロフェッショナルモードに変更するとともに、トップページを変更しフォローや問い合わせがしやすいように改変いたしました。また、商工会議所のインスタ研修会で課内の職員のスキルアップを図りました。下半期は郷土料理等のユーチューブ動画を作成し、多様な層へJAの認知を図ってまいります。

統括本部の自己改革

山口統括本部



酒米需要に即した実需者との連携強化(契約取引量)

令和4年度	実績	732ha
令和5年度	実績	724ha
令和6年度	目標	820ha
令和6年度	9月末実績	709ha



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

作付け推進を行う中で、ほ場整備事業の遅れ等もあり、6年産加工米の契約は目標に対し86.4%の結果となりましたが、売れる米作りによる生産者所得の向上に向け、生産者大会等の開催により拡大推進を図ってまいります。

営農経済業務の効率化(OCR/RPA化)

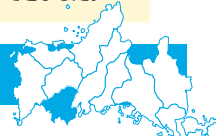
令和4年度	実績	出荷契約3項目、購買11項目
令和5年度	実績	出荷契約3項目、購買21項目
令和6年度	目標	出荷契約3項目、購買11項目
令和6年度	9月末実績	出荷契約3項目、購買16項目



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

中部エリア購買で全面的に進捗管理を行っており、目標を超える進捗となりました。各営農センターを中心とした部会注文書、対象者が限られる注文書を含め、積極的にOCR/RPA化に取り組むことができました。

宇部統括本部



農畜産物の生産拡大・品質向上による農業者の所得増大

令和4年度	実績	受託販売19.3億円	買取販売2.1億円
令和5年度	実績	受託販売20.2億円	買取販売2.4億円
令和6年度	目標	受託販売17.0億円	買取販売2.1億円
令和6年度	9月末実績	受託販売8.5億円	買取販売0.7億円

<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

米は、加工用米・多収穫米・契約もち米等の結びつき米の生産強化と集荷向上、出荷契約積み上げ運動を展開し、管内生産者702件の訪問を実施しました。地元産米の認知向上・販売促進のため"宇米"ブランド化に続き、新たに"ねたろうさんのお米"のブランド化も進め、生産・販売両面の強化を図ります。

直売所の店舗移転を実施し、農家委託品を基本とした運営形態、集荷便体制の強化、店舗間の商品流動化、コンサルタントを活用した店舗改善への取り組み等により販売の最大化に取り組めました。生産者・利用者双方に魅力溢れるJA直売所づくりを進めていきます。



地域活性化、農業振興の応援団づくり(イベント)

令和4年度	実績	24回、1,097人
令和5年度	実績	26回、1,663人
令和6年度	目標	21回、1,395人
令和6年度	9月末実績	39回、18,842人



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

食農教育や女性部による地域・農業活性化活動を31回実施し、1,121名の参加となりました。また直売所新鮮館を拠点とした農業振興の応援団づくりイベントを7回(延べ22日 2施設)実施し、約16,000名の参加となりました。8/4にはアンパンマンキャラバンを開催し、次世代利用者721名にJA総合事業のPRを実施しました。引き続き、経営理念の実現と人・地域・JAをつなぐ活動に取り組んでまいります。

健全経営への取り組み(労働生産性)

令和4年度	実績	896.5万円
令和5年度	実績	934.1万円
令和6年度	目標	1,000万円
令和6年度	9月末実績	948.8万円

<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

目標達成には、KPI達成が重要であるが達成は5項目に留まり、生産性は県下平均を346千円下回る結果となりました。(8月末時点)下期は統括、支所・営農センター「行動計画」について、週次、月次の行動管理から実績に繋げ、労働生産性向上に努めます。また、令和6年度中に令和7年度事業運営体制と人材の適正再配置を検討し事業利益の向上にも努めます。

下関統括本部



集荷向上に向けた生産者買取米の拡大

令和4年度	実績	3,320俵
令和5年度	実績	16,756俵
令和6年度	目標	17,000俵
令和6年度	9月末実績	9,752俵



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

集荷率向上を図るために、大口農家や法人に買取米を提案し、地域銘柄買取米も事前協議や検査申込時に説明し推進を行いました。

ファーマーズマーケット出荷者の増加

令和4年度	実績	794人
令和5年度	実績	814人
令和6年度	目標	820人
令和6年度	9月末実績	818人

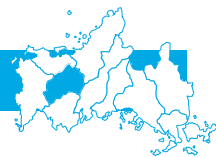


<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

LINEによる旬の物など宣伝の強化を図っており、出荷者の募集を行っています。

統括本部の自己改革

美祿統括本部



出荷者の生産拡大に向けた講習会の開催

令和4年度	実績	2回
令和5年度	実績	4回
	情報発信	6回
令和6年度	目標	4回
	情報発信	12回
令和6年度	9月末実績	1回
	情報発信	14回



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

研修会について、秋以降に各出荷者協議会で開催を予定しております。情報発信について、FM専用LINE公式アカウントを開設、随時、情報発信をしてまいります。

農業経営サポート

(訪問活動、農業資金の情報提供)

令和4年度	実績	2回
令和5年度	実績	6回
令和6年度	目標	6回
令和6年度	9月末実績	6回



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

支所長による農業法人への定期訪問を実施いたしました。今後も四半期に1回の訪問を徹底してまいります。TACと金融共済部長で農業法人へ訪問して、現状把握に努めました。熱中症を防ぐために農業法人へスポーツドリンクを贈呈して、関係強化を図りました。

長門統括本部



担い手等への出向く活動

令和4年度	実績	1,584戸
令和5年度	実績	1,580戸
令和6年度	目標	840戸
令和6年度	9月末実績	773戸



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

TACを中心に法人や大規模経営農家へ出向き農業に関する情報を提供するとともに経営相談や事業継承計画策定支援、各種補助金申請のサポート等を実施いたしました。

また、地域農業総点検運動(第3ステージ)の取り組みとして、TAC・営農指導員等総力を上げ「中核的な担い手(JA出荷者)」に対する点検活動を実施し、生産者の現在の作付け状況や5年先・10年先の展望・JAに対する意見等の数多くの聞き取りを実施いたしました。地域農業総点検運動(第3ステージ)に引き続き取り組むとともに地域担い手への訪問活動を通じ、農家・組合員との関係深化を図ります。

各地区開催行事への参加

令和4年度	実績	12回
令和5年度	実績	18回
令和6年度	目標	16回
令和6年度	9月末実績	20回



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

地域のまつり、スポーツイベント等への参加や地元の小学校が食育授業で実施する田植え体験やバケツ稲栽培体験にJA職員が先生や指導員となって参加いたしました。

下期には、各小学校での稲刈体験、地元開催のふるさとまつりへの参加など、地域イベントへの積極的な参加を継続します。また、スマホ教室の開催といったJAサービスのPRIにつながる取り組みも行ってまいります。

萩統括本部



ファーマーズマーケット 農業者所得の増大

令和4年度	実績	出荷会員	333人	研修会	1回
		利用者懇談会	2回	料理教室	6回
令和5年度	実績	出荷会員	427人	研修会	1回
		利用者懇談会	1回	料理教室	11回
令和6年度	目標	出荷会員	400人	研修会	1回
		利用者懇談会	3回	料理教室	12回
令和6年度	9月末実績	出荷会員	432人	研修会	0回
		利用者懇談会	0回	料理教室	8回



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

順調に会員増加、販売金額の増加ができました。研修会等を計画的に行い出荷量の増加に繋げてまいります。

流通の変化や需要の多角化に対応した生産・販売の強化

令和4年度	実績	受託販売	24.2億円	買取販売	3.5億円
令和5年度	実績	受託販売	25.1億円	買取販売	3.8億円
令和6年度	目標	受託販売	30.3億円	買取販売	4.2億円
令和6年度	9月末実績	受託販売	12.6億円	買取販売	1.8億円



<上期進捗状況および目標達成に向けた取り組み>

夏場の高温、カメムシの被害の為野菜・果樹の出荷量が低迷が続いている状況です。現場の状況確認等徹底、米集荷を行い取扱高の積み上げを行なってまいります。

山口の美味しいお米を いっぱい食べよう!



第49回(令和6年度)ごはんお米とわたし 作文・図画コンクール(山口県) 図画部門・最優秀賞
「4人笑顔でいただきます」 長門市立通小学校4年 新宅由奈